

ビジネスと人権セミナー

-外国人労働者が抱える課題の解決に向けて-

2020年10月に日本政府が策定した「ビジネスと人権に関する行動計画（2020-2025）」（NAP）では、企業に対する期待として「ビジネスと人権指導原則」やその他関連する国際的なスタンダードを踏まえ、人権デューデリジェンスの実施および救済メカニズムの構築について記載されています。その後、日本政府は「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」や実務参照資料を公表し、業界団体や民間によるイニシアチブの取り組みも活発化しました。

今回のセミナーでは、一般社団法人 JP-MIRAI サービスの中尾洋三氏を講師に、JP-MIRAI の「外国人労働者相談・救済パイロット事業」から得られた示唆と、自社およびサプライチェーン上の外国人労働者が抱えている課題の解決に向けた人権デューデリジェンスの実践および効果的な相談・救済メカニズムについて、ご報告いただきます。

自社で技能実習生を雇用していない日本企業でも、サプライチェーン上での関わりがある企業も多いため、サステナビリティご担当者以外にも、法務、人事、そして購買・調達など関連する部署の方もお誘い合わせのうえ、是非ご参加下さい。

講座概要

- ◆日時 : 2023年4月25日(火) 15:00~16:30
- ◆参加費 : 無料
- ◆会場 : オンライン : Zoom (申し込みいただいた方にアクセス情報をお伝えします)
- ◆講師 : 中尾洋三氏 (一般社団法人 JP-MIRAI サービス)
- ◆対象 : 企業のサステナビリティ、法務、人事、購買・調達部門の責任者、担当者など
- ◆定員 : Zoom の上限に達した場合は先着順になります
- ◆主催 : 株式会社クレアン
- ◆お問合せ : セミナー事務局 E-mail/application@cre-en.jp
- ◆お申込 : <https://forms.gle/BjN9e28AbNBgBr6V7> よりお申し込みください。

講師

中尾洋三氏 一般社団法人 JP-MIRAI サービス



1981年味の素株式会社入社。ギフト事業やカルピス社の「カルピスウォーター」等マーケティングを担当。2003年経営企画部で中期経営計画策定とCSR導入を担当。2005年専任組織のCSR部を立ち上げ、全社CSRのマネジメントとコミュニケーションを担当。2009年ガーナ栄養改善プロジェクトにも参画。2017年人事部で人権担当として「ビジネスと人権」の社内導入を進める。2022年味の素社を退職後、一般社団法人 JP-MIRAI サービスで外国人労働者支援を行う。

秋山映美 株式会社クレアン コンサルタント



明治大学大学院法学研究科修士課程修了。2003年より国内で人権の取り組みを行っているNPO法人にて、活動推進および広報・ファンドレイジングの担当として勤務。2009年から英国の化粧品会社の日本法人にて、CSR部署の立ち上げに携わり、CSR・社会貢献に関する活動推進、広報、社内研修、CSR調達に関するアドバイス等を担当。2014年よりクレアンにて人権デューデリジェンスやサプライチェーンマネジメントを中心にサステナビリティに関するコンサルティングに従事。

<株式会社クレアン>

1988年設立。サステナブルな社会を実現することを使命に、経営コンサルティング事業を展開。2000年より大企業を中心にCSR体制の立ち上げ、マネジメントの推進、CSRレポート、統合レポートをはじめとした情報開示およびステークホルダーとのコミュニケーション支援を一貫して行っています。